

1984

1980年代前半、日本では認知度の低かったハーブ。その愛好家、研究者、事業者たちが集まって、学び合い、情報交換する場が誕生し、現在のJHSの母体となる。

8月2日、ジャパンハーブソサエティー設立。その日を「ハーブの日」と定め、日本で初めてハーブの普及啓発活動を組織的に始める。

1985

会報誌『The Herbs』発刊

1992

「第1回全国ハーブサミット」に協賛参加（以降毎年参加）

1998

名古屋支部設立

以降各地に支部が設立される（2024年現在23支部）

2001

JHSハーブ資格認定制度スタート

2002

東京都より特定非営利活動法人の認定証を受ける
ハーブインストラクターを対象とした「第1回ハーブセミナー
2002全国大会」を開催

2006

パソコン利用による通信教育「JHS養成通信講座」
(現JHS初級ハーブインストラクター養成通信講座)を開始

2013

『ハーブの教科書』発行



2015

「ハーブ・アロマ検定」を開始

2016

「ハーブ・スパイス検定」を開始

2018

『ハーブのすべてがわかる事典』発行
第5刷発行



2021

JHS会員総数1100人

資格認定とインストラクター養成校の認定

JHSではハーブの正しい知識を伝える啓蒙活動を全国の認定スクールや各支部を通して行っています。

指定されたカリキュラム（栽培・料理・ハーブクラフト・染色・ティーなど）の各分野での学習をし、試験に合格することで認定されます。

認定校で資格を取得されたインストラクターは、認定校を開校したり、地域の講師として活躍していただけます。

JHSが認定するスクールは北海道から沖縄まで全国には60校のハーブインストラクター養成校（初級・中級・上級）があります。



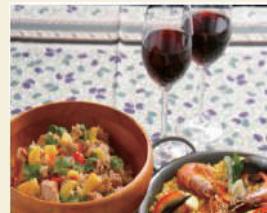
ハーブの栽培



ハーブの染色



ラベンダーバンドルズ



ハーブのお料理



サシェ

JHS が認定するハーブの資格

ハーブインストラクター

JHSが認定するスクールの修了生または通信講座の受講終了者が資格試験を受験できます。
試験に合格したのち認定を受けるには、会員登録が必要です。
また、資格試験の継続にも会員であることが条件となります。

- 初級ハーブインストラクター
- 中級ハーブインストラクター
- 上級ハーブインストラクター

詳しくはHPをご覧ください



通信講座

●JHS 初級ハーブインストラクター養成講座

パソコンを使って学ぶ、ハーブの通信講座です。
お住まいの近くにハーブスクールがなくても、通信講座で学習することができます。お申し込みから認定証発行まで、すべてオンラインで学ぶことができます。
終了した方は、JHS初級ハーブインストラクター受験資格が得られます。



検定

- ハーブ・アロマ検定（1, 2級）
- ハーブ・スパイス検定（1, 2級）

いずれも中学生以上が対象。テキストを見て問題を解きながらハーブやアロマ、スパイスの知識が身につく検定です。学割あり。在宅受験です。

ハーブスペシャリスト・アドバイザー

栽培および育苗、料理およびティー、クラフトおよび染色の専門家です。